

事業所名 放課後等デイサービスひなたのあかり

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

3月

27日

法人(事業所)理念	「子どもたちに自信と安心を。」 1、子どもたちの安全を第一に 2、子どもたちに自信の手助けを 3、子どもたちの笑顔を喜びに								
支援方針	安心できる場所で学習支援、ソーシャルスキル、ライフスタイルのトレーニングを行います。 学校を卒業した後の就業や進学に繋がるよう、子どもたち一人ひとりの自律に繋がる支援を提供します。								
営業時間	9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	【健康状態の把握と対応】 ・来所時と帰宅時の体温測定、口頭での体調確認、利用時の心身の状態をよく観察し、健康で安全に利用できるよう支援します。 ・子どもの障害の特性及び発達過程に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行います。 【食育活動】 ・管理栄養士の資格を持つ職員を中心に食育に取り組みます。毎日の手作りおやつや食事レクリエーションを通じて、健康な生活の基本となる食を営む力を育みます。 ・また楽しく食事ができるよう咀嚼・嚥下、姿勢保持、自助具等に関する支援もを行います。							
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】 ・集団活動や屋外活動で身体を動かすこと、長期休暇時は始まりの会で体幹トレーニングや体操を行うことにより、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持・強化を図ります。							
	認知・行動	【発達レベルに合わせた教材学習の支援】 ・一人ひとりのレベルに合わせた教材プリント等を用意し、宿題とプラスαの学習支援を行います。長い時間座っていることが難しい子には座る練習から、苦手分野の学習がある子にはその分野の学習教材を支援員と一緒に取り組むなど、一人ひとりに寄り添った学習支援を行います。 【認知や行動の手掛かりとなる概念の形成】 ・毎月、テーマに沿った壁面制作を行い、色の選択、道具の使い方など作品完成までの流れを認知すること、またそれを行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。							
	言語 コミュニケーション	【読み書き能力の向上のための支援】 ・読み書き支援用の教材を用いて読み書き能力の向上のための支援を個別学習の時間に行います。 【言語の形成と活用】 ・自分の考えを言語化できるようになるために、学習支援の時間、宿題終了後に自分の思いを文章にする課題に取り組みます。その中で支援員からの声掛けに対し自分の考えを伝える、テーマに沿って文章を書くなど、言語を受容し表出する支援を行います。							
	人間関係 社会性	【アタッチメントの形成】 ・自分の思いを相手に伝えることができるようになるために、集団活動やSSTを通じて発言する機会を持ち、相手に伝わりやすい話し方、伝え方の練習を行います。 【集団への参加の支援】 【一人遊びから共同遊びへの支援】 ・集団活動で他利用者と共に身体を動かし活動する中で、チームメイトに声を掛けること、他者を応援することを経験し、そこから相手の受け入れやすい声のかけ方や伝え方が身に付けられるようその関わりを見守り、必要に応じて適切な伝え方を口頭で伝えるなどの支援を行います。							
家族支援	・子育ての困り事への相談援助 ・個別支援計画作成時の面談 ・連絡帳やSNSを用い情報共有				移行支援		・進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供 ・併用利用先や学校との情報共有や支援内容の摺り合わせ		
地域支援・地域連携	・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との連携				職員の質の向上		・虐待防止、身体拘束等の外部研修への参加や内部研修の実施 ・事業所運営に係る資格取得研修への参加 ・職員研修(月1回)、職員ミーティング(毎日)の実施		
主な行事等	・長期休暇時には公共交通機関を使用した外出 ・夏祭り、ハロウィンなどの季節行事 ・子ども館や博物館、工場見学などの外出支援 ・発達の成長に合わせた買い物体験、社会体験活動								